校長室から SEASON2 NO.54 R3.1.15

1月15日には朝の時間を使って震災講話をしました。阪神淡路 大震災から26年。この時期になるといつもでてくる「しあわせ運べる

しあわせ運べるように(神戸オリジナルバージョン) 作詞・作曲 臼井 真

地震にも 負けない 強い心をもって 亡くなった方々のぶんも 毎日を 大切に 生きてゆこう 傷ついた神戸を もとの姿にもどそう 支えあう心と 明日への 希望を胸に 響きわたれ ぼくたちの歌 生まれ変わる 神戸のまちに 届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように

_,

地震にも 負けない 強い絆(きずな)をつくり 亡くなった方々のぶんも 毎日を 大切に 生きてゆこう 傷ついた神戸を もとの姿にもどそう やさしい春の光のような 未来を夢み 響きわたれ ぼくたちの歌 生まれ変わる 神戸のまちに 届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように 届けたい わたしたちの歌 しあわせ 運べるように

ように」の歌です。何度聞いても目頭が熱くなってきま す。修学旅行から帰ってきたときの神戸の変わり果て た姿は今でも目に焼き付いています。26年たった今も 当時の避難された方々との交流は細々と続いていま すが、語り継ぐには難しくなってきました。地震を経験し ていない私は(修学旅行中であったため)、避難所で の経験しかありません。炊き出しや、救援物資の整理、 避難された方々とのやり取りなどどれも貴重な思い出 となっています。ボランティア元年と言われたこの年、 以後の災害では当時の避難所運営が参考にされ、 多くの被災地でその精神は引き継がれています。災 害の状況によってその被害の大きさは変わってきます が、「支えあい」「自分ができることに一生懸命に取り 組む」「感謝の気持ち」といったことを本当に学ばせて いただきました。とにかく必死で普段の生活を取り戻る うとしていましたが、今後の生活への不安がいつまでも ついてきました。それでも多くの方々と語り合い、協力 し合い、そしてボランティアの方々に支えていただいたお かげで今日という日を迎えることができていると思いま す。新型コロナで生活が一変し、まだまだ先の見えな いことが続きますが、阪神淡路大震災の時の気持ち

を思い出し、今できることに一生懸命に取り組み、前を向き続けていきたいと思っています。

次にHPをご覧の方には見ていただけるのですが、下記のニュースを掲載しました。QRコードも 右にありますので、是非ご覧になっていただきたいと思います。生き生きとした生徒たちの様子 や加東市、マルヤナギの関係者の方々そして担当の冨澤先生の素晴らしいコメントもあり、本 校の活動を広めていくことができるチャンスだと思っています。テーマは、「【兵庫県立社高等学 校】女子高生がもち麦で加東市に革命をおこしちゃう話」です。よろしくお願いいたします。





さらに生活科学科3年生が卒業制作ということで例年課題研究発表会の際に保護者の皆様にお配りしている松花堂弁当(左)、とやしろショッピングパークBioで24日に販売する予定であったケーキ(右)です。今回は密を避けるために教育研修所のホールをお借りして発表を行います。そして来ていただいた保護者の方々には感謝の意を込めた

弁当をその日に試食していただいていたのですが、今回は13日の最後の実習で制作した後、持ち帰って食べていただくことにしました。加えて13日に緊急事態宣言が発出されたことからやしろショッピングパーク Bio での販売を延期し、保護者の皆様には学校にて販売させていただく形を取ります。私も試食させていただきましたが、松花堂弁当はヘルシーでバランスや味付けもよく、とても美味しくいただきました。海老だんごの素麺揚げがカリカリでとても美味しかったです。ケーキはりんごとキャラメルのムースとチョコとイチゴのタルトでしたが、素材が十分に生かされとても美味しかったです。それぞれに3年間修得した技や感性が感じられてさすがと思わせる逸品でした。残念ながらなかなか校外の皆様に味わっていただく機会を持つことができなかったので、生徒たちも

残念に思うことも多かったと思いますが、今の状況では仕方がありません。販売はできれば延期させていただき、 是非多くの方々に味わっていただけるようになれば嬉しいです。今の新型コロナの状況が少しでも落ち着いて その日が来ることを望んでいます。生活科学科3年生の皆さん、ご指導いただいた先生方、本当にありがとうご ざいました。

1月15日には本校から大学入学共通テストを受験する生徒の激励会を行いました。本校受験生の会場は

兵庫教育大学です。今年から制度が変わり、新しい形となります。緊急事態宣言下での試験となり、休み時間が長くなったり、会場での注意事項等に感染防止対策が加えられたりと制限のある中ではありますが、力を発揮してきてほしいです。私からは「最後まで諦めない、解ける問題から解く、休み時間の過ごし方を考える」の3点を話しました。その後、久語主任からの激励があり、藤原進路指導部長が注意事項等プリントを見ながら説明をされました。体調管理に気を付け、防寒対策、感染防止対策をしっかりとり、頑張ってきてください。健闘を祈ります。

